

政策会議付議事案書（令和 8 年 5 月 2 6 日）

No.		(1) 事案名		(2) 目的・必要性（要点をまとめて簡潔に）	
議題 Ⅰ		南公民館建替えに係る整備方針について		公民館の建替えに当たっては、「秦野市公共施設再配置計画第2期基本計画」において、児童館等の機能移転を図りながら、近隣の小中学校の更新に合わせ、複合化を検討することとされています。南公民館については、所在している南中学校区の整備時期が2040年代前半とされているのに対して、南公民館の更新時期は令和12年（2030年）とされており、その整備時期に大きな隔たりがある状況です。また、将来人口推計における南中学校区の児童・生徒数は、他の地区と比べて減少が進まない可能性が高いことなどから、南中学校敷地内での学校施設との複合化については、公民館としての必要面積の確保が困難であると予測されます。 こうしたことから、「既存敷地内での建替え」、「隣地を取得しての建替え」、「南小学校敷地内で小学校機能と複合化」の3案により建替え候補地の検討を進めてきましたが、これまでの検討内容を踏まえ「南小学校敷地内で小学校機能と複合化」し、児童館の機能移転などの整備方針を決定するものです。	
提案課・報告者					
生涯学習課 板垣 知登					
総合計画における位置付け			資料		
有	基本施策No.	2 2 2	生涯学習環境の充実	有	

(3) 経過・検討結果（いつ・何を（が）・どうしたか）

いつ	何を（が）	どうしたか（主体・内容）
R7年6月 11月	南公民館運営協議会	建替えに向けた意見交換
R7年11月14日	政策会議後の意見交換	建替え候補地3案による検討
R8年1月29日	再配置計画推進会議本部会	建替え候補地3案の報告
R8年3月	施政方針、代表質問	南小学校との複合化の可能性の検討答弁
R8年3月	南小学校	小学校の環境整備に係る意見聴取
R8年3月10日	社会教育委員会議	建替え候補地3案の意見聴取
R8年3月12日	南公民館運営協議会	建替え候補地3案の意見聴取
R8年3月17日	教育委員会会議	建替え候補地3案の報告
R8年4月22日	南小学校	用地選定のための測量・地盤調査委託受注者決定
R8年5月12日	社会教育委員会議	建替え候補地の意見聴取（資料2-2のとおり）
R8年5月13日	南公民館運営協議会	建替え候補地の意見とりまとめ（資料2-1のとおり）
R8年5月18日	教育委員会会議	建替え候補地に係る協議

(4) 決定等を要する事項

- 1 建替え候補地について
南小学校敷地内に建設すること。
なお、整備に当たっての課題については次のとおり対応する。
（1）周辺道路の狭小区間については、拡幅に努める。
（2）近隣での駐車場の確保については、「幼児教育・保育環境整備計画」において、南幼稚園が再編の対象となっていることから、同計画や公共施設再配置計画とも連携し、跡地となる公有地の有効活用を検討する。
- 2 小学校機能との複合化について
図書室の共用など、小学校機能との複合化を行うこと。
- 3 児童館機能の移転について
平沢児童館及びいずみ児童館の機能を公民館内に移転すること。

(5) 今後の取扱い（いつ・どうするか）

いつ	どうするか
R8年6月～	地元自治会、関係団体への説明
R8年7月	基本設計委託業務の入札・受注者の決定
R8年7月～R9年3月	基本設計
R9年	実施設計
R10年～R11年	施工、運用開始（R11年中）

南公民館の建替えに係る整備方針について

1 既存建物の概要

- (1) 建築年度 昭和 45 (1970) 年度
- (2) 構造 鉄筋コンクリート造 2 階建
- (3) 土地面積 1,288.73 m² (駐車可能台数 20 台)
- (4) 建物面積 (延べ床) 994.26 m²
- (5) 耐用年数満了 令和 12 (2030) 年度

2 建替え候補地 3 案の比較

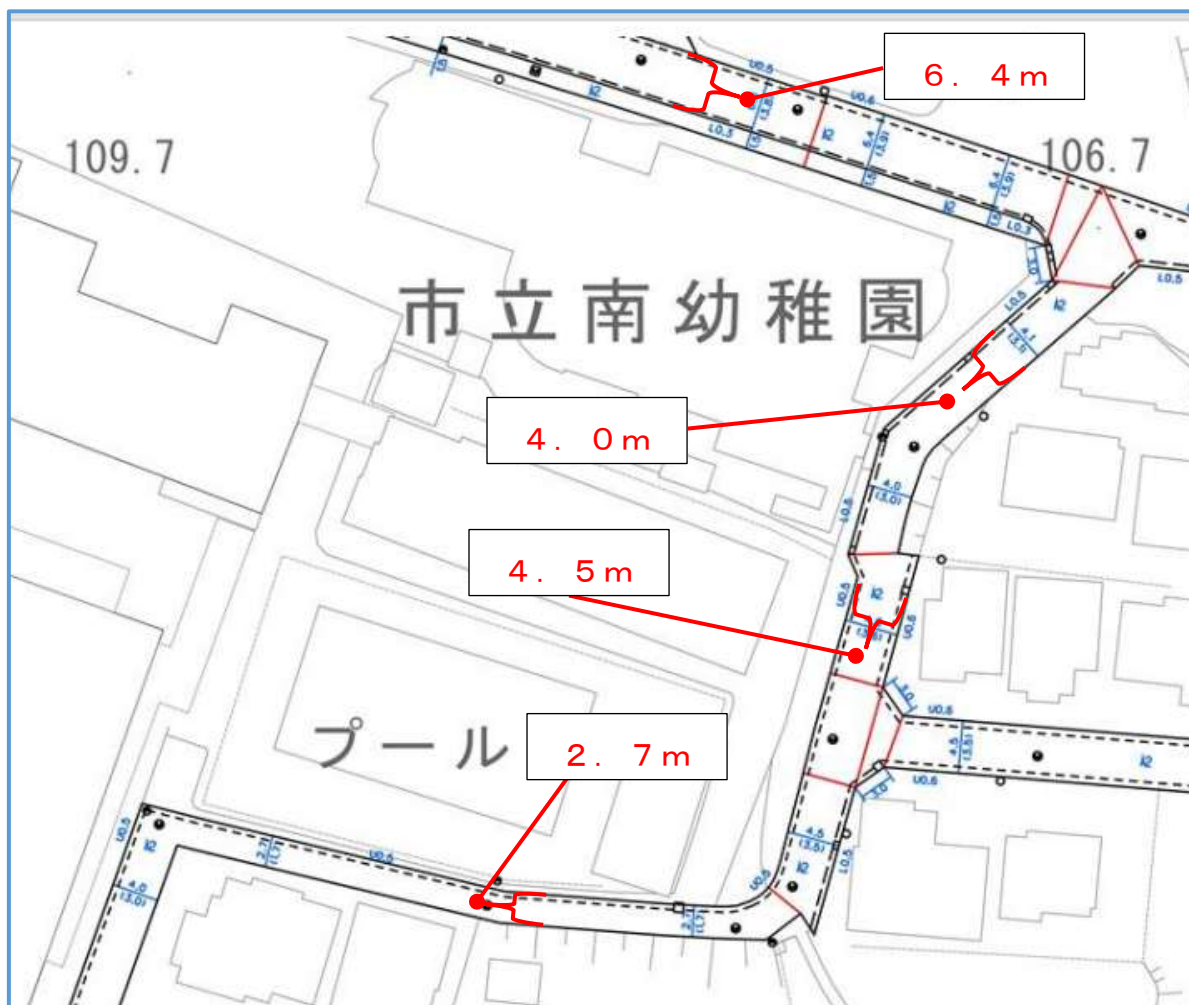
案	既存敷地	隣地 (農協倉庫等) 取得	南小学校敷地内 (プール跡地)
土地面積	◎ 約 2,000 m ²	◎ 約 2,900 m ²	○ 約 1,500 m ²
土地の取得	△ あり	△ あり	◎ なし
概算経費 ※1	△ 約 110,000 千円	× 約 200,000 千円	○ 約 60,000 千円 ※2 約 84,000 千円
駐車可能台数	○ 40 台	○ 40 台	○ 40 台
前面道路の 幅員	○ 11m	○ 11m	△ 東側 4.0~4.5m 南側 2.7m
休館	× あり (1 年 6 か月)	○ なし	○ なし
期待される 効果	○ 駐車可能台数の増による混雑解消	○ 駐車可能台数の増による混雑解消	◎ ・プール跡地の有効活用 ・教育環境の向上、多世代交流などの多様な学習機会の提供が可能
課題とその 対応	・休館中の代替施設の確保が必要 ⇒保健福祉センター、他の公民館、開放型自治会館を検討	・土地取得費用が高額	・駐車場が敷地内に 5 台程度となる ⇒既存敷地 (既存建物除却) に 40 台確保、より近接地での用地の確保に努める ・教室棟機能の移転先の確保が必要 ⇒公民館との共用化のほか、児童の減少を見据えた、小学校の有効活用を検討 ・周辺の道路幅員が狭小 ⇒地域の意向を踏まえつつ、拡幅する方向で対応を検討

※1 土地取得、解体、道路後退等の経費 ※2 南側道路拡幅費用を含む経費

3 建替え候補地 3 案の位置図



4 南小学校プール周辺の道路幅員



5 関係団体からの意見

- (1) 南公民館運営協議会
資料 2-1 のとおり
- (2) 社会教育委員会
資料 2-2 のとおり

6 機能移転する児童館の概要

項目	平沢児童館	いずみ児童館
所在地	平沢 979-4	今泉 98-1
建築年度	昭和 46 (1971) 年度	昭和 40 (1965) 年度
構造	木造	木造
土地面積	493.12 m ²	330.00 m ²
建物面積	141.15 m ²	147.27 m ²

南公民館の建替えに係る意見書

令和 8 年 5 月 1 3 日

南公民館運営協議会

1 機能・設備面について

利用者の利便性を第一に考え、「元気な南地区」を体現できる施設となるよう取り計らっていただきたい。

なお、具体的な機能、設備に対する要望は次のとおり。

- (1) 利便性向上のため、エレベーターを設置されたい。
- (2) 駐車場の混雑解消のため、駐車場の駐車台数を確保するとともに、近隣に適地があった場合には、整備されたい。
- (3) 音の出る活動に配慮し、部屋の役割に応じた防音設備を検討されたい。
- (4) 地域住民や利用者など、多様な世代が集い、交流できる仕組みを検討されたい。
- (5) まいまいの泉を残すよう検討されたい。
- (6) 多目的ホールについては、大型鏡の設置、収納スペースを充実されたい。
- (7) 周辺の児童館機能を公民館に集約されたい。
- (8) 避難所機能の観点から調理室は可動式でなく、単独で設置されたい。
- (9) 利用者の健康志向に合わせ、気軽に立ち寄って体を動かせる設備を検討されたい。具体的には、マットやダンベル等の器具や、血圧計、体組成計等の測定機器を設置していただきたい。

2 建替え候補地について

建替えに係る休館期間や新たな土地の取得費用などを総合的に考えると南小学校との複合化は理解できる。

なお、複合化に当たっては、次のことに留意されたい。

- (1) 単に小学校と公民館だけでなく、児童館や幼稚園などの周辺の公共施設も含め一体的に検討されたい。また、図書館機能を共用化するなど、児童と地域住民、利用者などが交流できる機会を創出されたい。
- (2) 小学校の課外活動や体験学習で地域人材や専門家と連携することで、学びの幅や質の向上を期待する。

- (3) 児童及び地域住民の安全確保のため、周辺道路の拡幅など必要な措置を講じられたい。
- (4) 駐車場は高齢者等の利用を踏まえ、公民館近くに整備されたい。

南公民館の建替えに係る社会教育委員会議での意見について

生涯学習課

社会教育委員会議において、南公民館の建替えに係る意見を伺ったところ、社会教育と学校教育の連携や、様々な世代が交流することで教育上の効果が期待でき、費用面でのメリットも鑑みて、南小学校との複合化について一定の理解をいただいた。

個別の意見については、次のとおり。

1 教育面について

- (1) 多世代交流の面で非常に良い。
- (2) 他自治体で学社融合の実績があり、秦野市でも西公民館で成功例があることから、今後も広がっていくものと思う。
- (3) 公民館に集まる地域の専門家や市民の方々に児童向けの講師をしていただくことが期待できる。

2 設備面等について

- (1) 公民館は図書館、避難所などの複数の機能があるが、全部でなくても学校と共有できるように検討することが重要。
- (2) 学校の稼働日数が短いものは、地域の方も使えるとよい。
- (3) 空調設備の充実など、教育環境の充実という部分で期待できる。
- (4) 部活動なども地域のスポーツクラブと一緒に練習できるとよい。
- (5) 防災拠点の強化として、避難所となる小学校に公民館の厨房機能や備蓄倉庫が加わることは心強い。

3 安全面について

- (1) 大阪府の池田小学校の事件があったので、慎重に考えるべき。
- (2) 物理的な設計としてゾーニングがカギである。
- (3) 広畑小と広畑ふれあいプラザの例では、地域との交流が加速することで、多くの大人の目が抑止力になっている。複合化すれば同じような効果が期待できるのではないか。